

抗議文

在本邦アメリカ合衆国大使館
特命全権大使
ジョン・V・ルース閣下

この度、貴国が本年12月5日に、臨界前核実験を行ったとの報道に接し、非核平和宣言自治体として、強い憤りを覚え、強く抗議いたします。

再選されたオバマ大統領が「核兵器のない世界」をめざすと演説された矢先の今回の実験は、長い年月をかけて積み重ねてきた核兵器廃絶のための努力を無に帰し、無限の核軍拡競争を引き起こしてしまうことを危惧せざるを得ません。

貴国が我々の声に真摯に耳を傾け包括的核実験禁止条約、(CTBT)を速やかに批准するとともに、核兵器廃絶への道筋を世界に示し、恒久平和の実現に向けて主導的な役割を果たすことを念願してやみません。

ここに、茨木市民を代表して貴国の臨界前核実験に強く抗議するとともに、今後もこのような実験を実施することがないように強く要請しますので、本国へ伝達されるようお願いいたします。

2012年12月10日

大阪府茨木市長 木本保平

